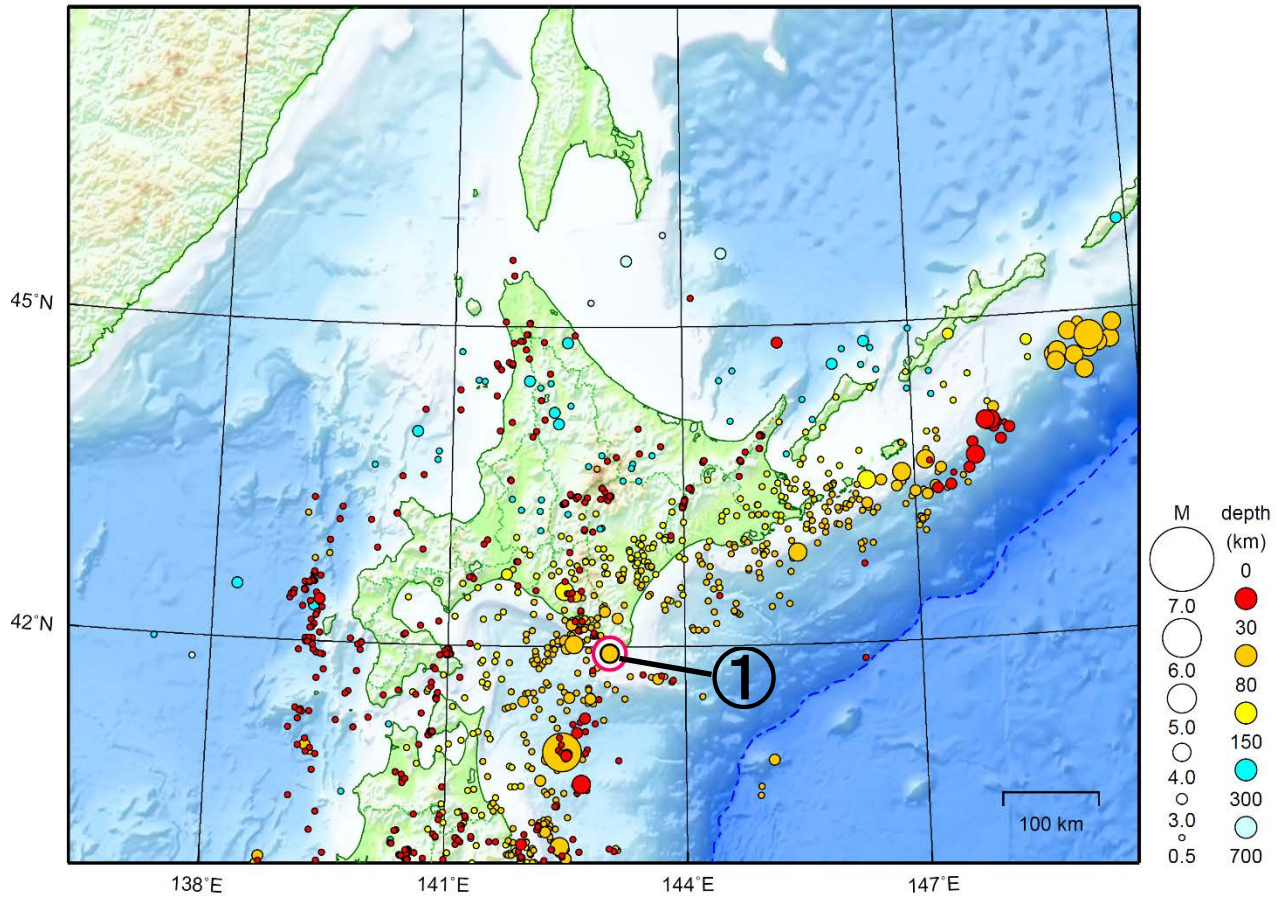


北海道地方

2018/01/01 00:00 ~ 2018/01/31 24:00

N=1186



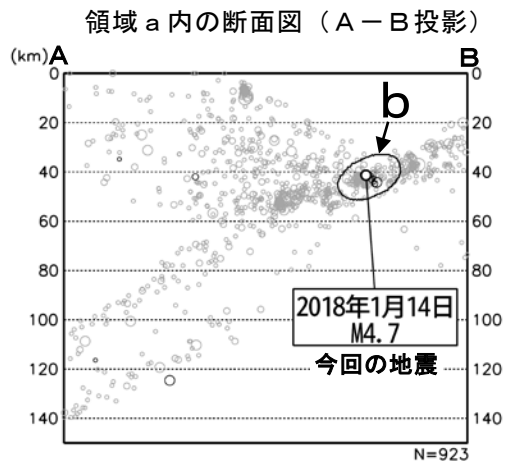
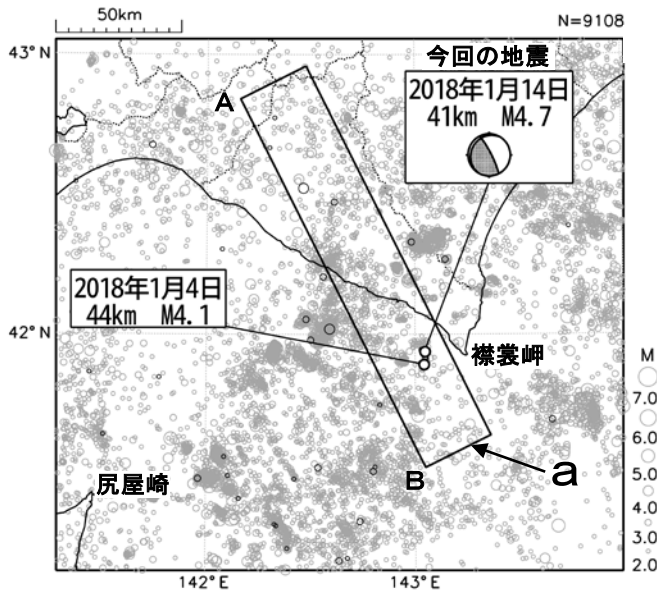
地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 1月14日に浦河沖でM4.7の地震（最大震度4）が発生した。

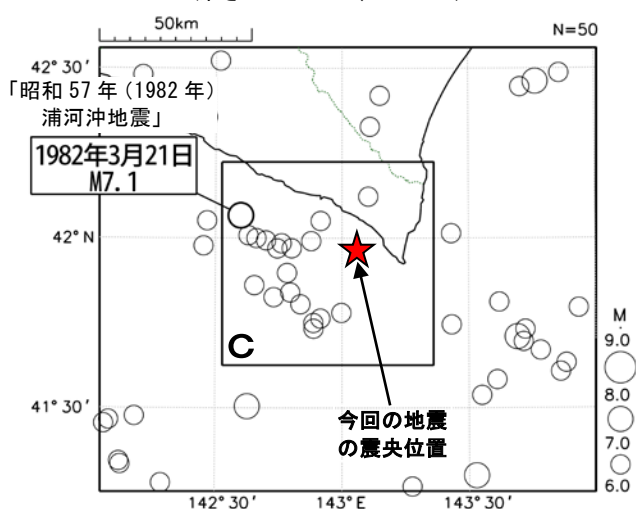
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

1月14日 浦河沖の地震

震央分布図
(2001年10月1日～2018年1月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2018年1月の地震を濃く表示



震央分布図
(1923年1月1日～2018年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)

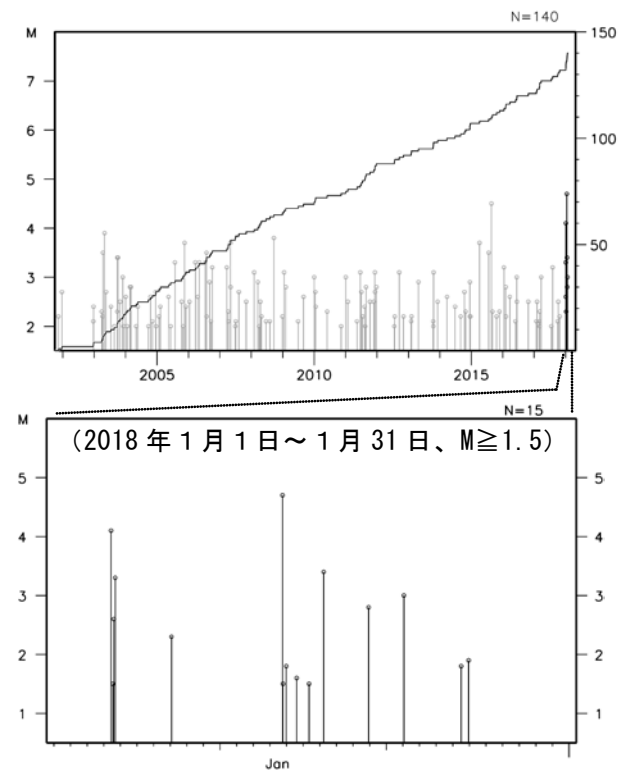


2018年1月14日18時07分に浦河沖の深さ41kmで $M4.7$ の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ型である。今回の地震の震源付近(領域b)では、4日に $M4.1$ の地震(最大震度2)が発生するなど、地震回数がやや増加した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、 $M4$ 程度の地震が時々発生している。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。「昭和57年(1982年)浦河沖地震」($M7.1$ 、最大震度6)では、北海道で重軽傷者167人、住家全半壊41棟などの被害が生じた(「昭和57・58年災害記録(北海道、1984)」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

